

今月の題字は、
あまごのぼる
篠目町の増田薫さんの作品です。

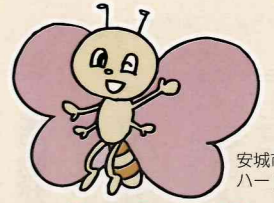


ハートン



いつも読んでくれてありがとう！
これからもよろしくね！

あじょう社協だよりが 今月号で第100号を迎えました！



安城市社協キャラクター
ハートン

広報紙「あじょう社協だより」は、平成21年に発行がスタートし、今月号で第100号を迎えました。これからもご愛読くださいますよう、よろしくお願いいたします。



51号から100号までの「あじょう社協だより」の表紙を掲載しています。

特集 地域を支えるボランティア

'17 7/15 第100号
編集と発行／社会福祉法人 安城市社会福祉協議会
〒446-0046 安城市赤松町大北 78 番地 4 (社会福祉会館内)
TEL 0566(77)2941・FAX 0566(73)0437
E-mail syakyo@city.anjo.aichi.jp http://www.anjo-syakyo.or.jp/

募集
「あじょう社協だより」に
広告を掲載しませんか？

【広告掲載料】
15,000円 (特別会員)
20,000円 (非会員)
※1号(1か月)・1枠あたりの金額です

【募集枠数】
1号につき2枠まで

【配布数】
約72,000部(市内全戸配布)

詳しくはお問い合わせいただくか、
当会ウェブサイトをご覧ください。
企画財務係(☎77)2941)

MAKAWA ANJO CLINIC
77-5555 相生町JR安城駅南

健康づくりをお手伝いします
三河安城クリニック
人間ドック健診センター・健康づくり支援センター



これからも福祉の情報をみなさまに届けるよ。
お楽しみに！



地域を支える ボランティア

特集
社協だより第1号が発行された平成21年、安城市ボランティアセンターの登録団体数は147団体でした。現在では、214団体となり8年間で約4割増加しています。

登録団体の変化をみると、核家族化の進展により子育て支援団体が新たに立ちあがったり、趣味の団体が自分たちの特技を活かそうと福祉施設の訪問活動を始めています。

このように地域の課題や実情に合わせてボランティア活動も変化し、地域を支える担い手としての活躍の場を広げています。現在のボランティア活動がどのような役割を果たしているのか、その一部をご紹介します。

地域とボランティア

子育て関係

核家族化の進展に伴い、身近に子育てについての相談相手がおらず、育児ノイローゼや児童虐待といった問題に発展する場合があります。

子育て支援ボランティアでは、育児者の気分転換の補助や育児方法の指導、仲間作りをサポートします。

- ・ 講座開催時の託児
- ・ 絵本の読み聞かせ
- ・ 母親同士の交流会の開催
- ・ 電話相談



障がい者関係

障がいの有無にかかわらず、誰もが安心して地域で暮らせる社会をつくるのが重要です。それには周りの人の理解や協力、サポートが不可欠です。

障がい者支援ボランティアでは、障がいのある人が地域で安心して暮らせるようサポートします。

- ・ グループホームでの家事援助
- ・ 外出支援（車いす介助・視覚障がい者の手引き）

高齢者・地域関係

地域の中で人と人との関わりが希薄化し、孤立死や介護疲れによる虐待など様々な問題が発生し、ニュース等で話題になっています。

高齢者支援ボランティアでは、地域での高齢者の居場所づくりや住民同士の交流の場、介護者のつらい等で、地域に住む住人同士のコミュニティ拡大や高齢者の孤立防止に努

めています。

- ・ サロン活動の運営
- ・ ひとり暮らし高齢者への電話、訪問

趣味・特技を活かして

福祉施設や地域のイベントの盛り上げ役として必要とされています。

- ・ 地域や施設での歌・踊りの披露
- ・ レクリエーションの補助
- ・ 楽器の演奏

その他

- ・ 外国人への日本語指導
- ・ 防災・減災の啓発
- ・ 環境保全（清掃活動・植栽）



一緒に地域を支えよう！

「地域の課題」と言うと難しく考えてしまいがちですが、実際にボランティアをしている人は次のようなことに魅力を感じ、楽しみながら活動しているようです。

【①ごつごつも・どいどいも・誰れも】
活動の場所、時間、頻度など個々の生活スタイルや能力に合わせて無理なく活動ができます。

【②人との出会い】
活動を通じて、人の輪が広がります。また、自分とは違う価値観や個性を持った人と出会うことで、視野が広がり、新しい自分の発見につながります。

【③人の役に立ち喜び】
活動が実を結んだときや相手が喜んでくれたときなど、感動や喜びが得られます。

このように「ボランティア」と言っても様々な活動があり、あなたに合った活動があるはず

災害ボランティア コーディネーター養成講座

災害発生時にボランティアと被災者を結びつける災害ボランティアコーディネーターを養成します。

- 日** 8月19日(土)
- 時間** 午前9時30分～午後4時30分
- 場** 総合福祉センター 会議室3他
- 対** 市内在住・在学・在勤の人
- 定** 50名(先着順)
- 申** 8月12日(土)まで電話で受付
- 場** 安城市ボランティアセンター
- ☎** (77) 2945

安城市ボランティアセンターでは、地域を支えるボランティアを育成するとともに、活動の支援を行っています。お気軽にご相談ください。

お問い合わせ
安城市ボランティアセンター
☎(77) 2945

ウェブサイトのボランティア情報も参考にしてください！

パワーポイント講座

パワーポイントを活用し、活動団体の紹介資料を作成します。

- 日** 9月2日(土)、9日(土)
- 時間** 午前10時～午後3時30分
- 場** 社会福祉会館 講座室
- 対** ボランティア・市民活動者で、パソコンの基本操作ができる人
- 定** 20名(先着順)
- 申** 8月25日(金)まで電話で受付
- 場** 安城市ボランティアセンター
- ☎** (77) 2945

介護者のつらい

	日時・場所	問い合わせ
介護者のつらい	8月10日(木) 午後1時30分～3時30分 中部福祉センター 教養娯楽室	中部福祉センター ☎76-0090
	8月17日(木) 午後1時30分～3時 明祥プラザ 相談室	明祥プラザ ☎92-3641
介護者おしゃべりサロン	8月26日(土) 午前10時～11時30分 桜井福祉センター 多目的室1	桜井福祉センター ☎99-7365
	8月5日(土) 午後1時30分～4時 社会福祉会館 集会室	安城市ボランティアセンター 社会福祉会館 集会室 ☎77-2945

※介護者おしゃべりサロンは当事者による自主グループです。

スツキリ☆しゃつきり 健康体操「笑いヨガ体験」

笑いヨガは、「笑いの体操」と「ヨガの呼吸法」を組み合わせた運動法です。

- 講** 前田 弘美氏 (愛知県健康づくりリーダー)
- 対** 市内在住の60歳以上の人
- 持** 動きやすい服装、タオル、上履き、水分補給用の飲み物
- 他** 受付は、開始時間の30分前からです。余裕をもってお越しください。
- 問** 介護予防係 ☎(77) 78888

日	時	場
7月18日(火)	午前10時～11時	明祥プラザ
	午後2時～3時	桜井福祉センター
7月19日(水)	午前10時～11時	西部福祉センター
	午後2時～3時	作野福祉センター
7月20日(木)	午前10時～11時	中部福祉センター
	午後2時～3時	作野福祉センター
7月21日(金)	①午前9時45分～10時30分	安祥福祉センター
	②午前10時45分～11時30分	
	午後2時～3時	総合福祉センター